

平成 29 年 11 月吉日

産業看護部会員各位

日本産業衛生学会九州地方会
産業看護部会長 住徳松子

平成 29 年度産業看護研究会について（ご案内）

涼秋の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび標記研究会を下記の要領で開催する運びとなりましたのでご案内いたします。

近年、健康事業（健康教育・保健指導）は、より効果や成果が重視されており、産業保健看護職もその効果・成果をプロセス、アウトプット、アウトカムの3つの視点から評価し、経営上のメリットについて説明できることが求められています。

今回、教育や研修の効果・効率・魅力を高める教授理論であるインストラクショナル デザイン（ID）理論を用いた健康教育の第一人者である熊本大学の都竹教授を講師にお招きし、代表的な ID 理論をご紹介いただき、対象者に行動変容を促す（結果を出す）健康教育・保健指導のプログラム全体をデザイン（設計）する方法をご教授いただきます。

皆様お誘いあわせの上、ご参加いただきますようお願いしております。

記

テーマ	『結果を出す！』 ～ARCS 動機づけモデルを活用した保健指導デザイン術～
講師	熊本大学 教授システム学研究センター 教授 <small>つづく しげき</small> 都竹 茂樹
日時	2018 年 1 月 27 日（土） 10:00～12:00（受付開始 9:30）
場所	博多バスターミナル 9 階 14 ホール（裏面地図参照） 福岡県福岡市博多区博多駅中央街 2-1 TEL 092-474-5280
参加費	無 料（事前申込不要）
プログラム	裏面参照
単位認定	日本産業衛生学会 産業保健看護専門家制度継続研修専門研修 1 単位申請中
共催	福岡産業保健総合支援センター
問合せ先	西南女学院大学保健福祉学部看護学科 産業看護研究会事務局 担当 鹿毛美香 メール kage#ohn25@seinan-jo.ac.jp FAX 093-583-5397



*あれもこれも…欲張り過ぎてまとまらない。

*回り道が多くなり、効率も良くない。

*モチベーションが高くない、やる気はあっても継続できない

…こんな人たちでも興味を持って参加する方法はないか？

*健康教室の結果…どう評価するの？

インストラクショナルデザイン（ID）の活用は、そんな悩みを解決できるかも…

K（勘）K（経験）O（思い込み）中心の企画から脱却！

『結果を出す！健康教室、保健指導のためのプレゼンテーションデザイン術』より



《プログラム》

9 : 30～	受付
10 : 00～10 : 10	部会長挨拶 日本産業衛生学会九州地方会 産業看護部会長 住徳 松子
10 : 10～11 : 40	『結果を出す！』 ～ARCS動機づけモデルを活用した保健指導デザイン術～ 講師：熊本大学 教授システム学研究センター 教授 <small>つつく しげき</small> 都竹 茂樹
11 : 40～11 : 50	質疑応答
11 : 50～12 : 00	閉会挨拶・アンケート記入

参加者へのご連絡

今回の研修では、ID理論「ARCSモデル」の理解を深めるため、事前学習課題が設定されています。
下記の資料を熟読のうえご参加ください。

参考資料：「健康教室 保健指導 社内会議で使える プレゼンテーションデザイン術」
メディカ出版 産業保健と看護 2017年春季増刊(通巻51号)

課題範囲：P60～66 ID理論「ARCSモデル」を活用しよう



《会場アクセスマップ》

- 博多バスターミナル 9F 14 ホール
福岡県福岡市博多区博多駅中央街 2-1
TEL : (092) 474-5280